

新病院建設 News

施工業者が決定

施工業者が、竹中工務店に決まりました。9月に入り、さっそく準備工事が始まりました。

準備工事の進捗状況



新病院建設予定地です。駐車場を8月末で閉鎖しました。いよいよ駐車場の車がなくなって工事開始となります。



建設予定地に以前あった駐車場のアスファルトやフェンスの撤去工事が始まりました。



建設予定地には囲いができました。透明の部分から中の様子を見ることができます。

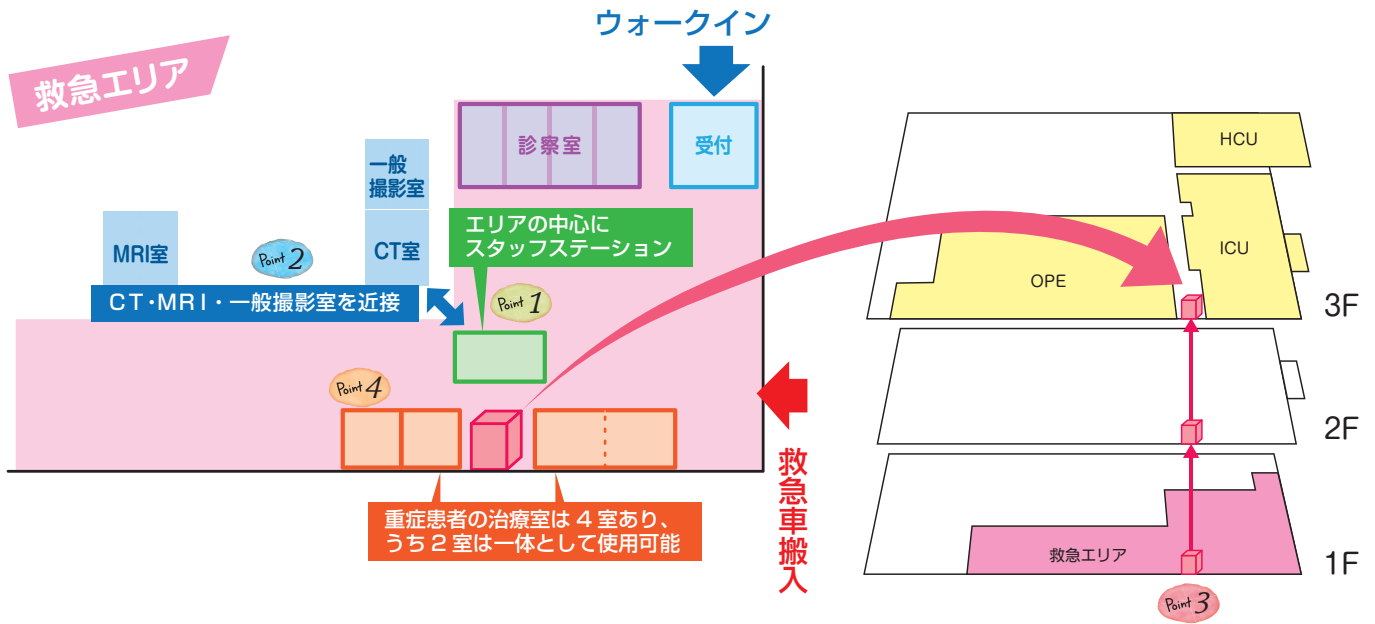
また、角地を透明にすることで通行人の安全面にも配慮しています。

約2年間の工事を経て 2021年竣工時の新病院はこのような階構成になります

室外機置場								屋階	
地域包括ケア病棟・障害者病棟								8階	
病棟（内科）								7階	
病棟（脳神経外科・小児科・整形外科）								6階	
病棟（救急科・形成外科・耳鼻咽喉科・外科・泌尿器科）								5階	
事務室・会議室				リハビリ室		産婦人科 外来・病棟		4階	
手術室・集中治療室						臨床工学 センター		講堂	3階
透析室	健診 センター	薬剤科	外来エリア（診察室・撮影・検査・内視鏡・化学療法）					2階	
救急外来		撮影室 （CT・MRI・RI）		栄養科	連携室・相談室・事務室		エントランス ホール	1階	

新病院建設の特徴点のご紹介

新病院建設での図面上の特徴点をシリーズでご紹介します。
今回は、当院の強みである救急部門の設計上の特徴点です。



- Point 1** 救急外来の中心に、全体を見渡せるようにスタッフステーションを設置し、患者さんの安心と安全を確保します。
- Point 2** 救急外来の近接に、CT室やMRI室、撮影室を配置しており、迅速な診断を可能にします。
- Point 3** 救急外来に専用のエレベーターを設置しました。3階の手術室や集中治療室への直通運行を可能にし、重症患者さんの迅速な治療を可能とします。
- Point 4** 救急患者さんの処置室は4室あり、そのうち2室は大きな処置室として使用でき、多くのスタッフでの治療を可能とします。

さらなる安心を

ひとことリレー

NO. 02

Otemachi Hospital



救急初療部

新大手町病院竣工に向けて、
新病院にかける意気込み・各部門の特徴を紹介します！

救急外来は、これまで以上に地域の医療施設や関係機関と連携し、24時間体制で救急医療に従事して、北九州地区の地域医療に貢献します。

新病院になっても、このミッションを実現し続けるため、「断らない救急医療の実践」「チーム医療の実践」「プロフェッショナリズムの実践」を心がけ、北九州市の最後の砦として、救急医療を守っていきます！！